

OMRON

オムロン 上腕式血圧計 HCR-7608T2

取扱説明書

正確な測定のため



このたびは、オムロン製品をお買い上げいただきありがとうございました。

- 本製品の使用目的は、健康管理のために、収縮期（最高）血圧及び拡張期（最低）血圧を測定することです。
- 安全にお使いいただくため、取扱説明書を必ずお読みください。
- 本書は、いつもお手元においてご使用ください。
- 本書は、品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。
- 本書に記載しているイラストはイメージ図です。

最初に



安全上のご注意	3
入っていますか?	6
各部の名前	7
電池を入れる	10
転送先の機器に接続する (ペアリング)	12

測定する



測定する前に	13
カフを巻く	14
正しい姿勢を確認する	16
血圧を測る	17

必要なときに

Bluetooth® 通信

「オン・オフ」切替	20
電池を交換する	22
お買い上げ時の状態に戻す ..	23
片づけ方	24
保管とお手入れ	25
おかしいな?と思ったら	26
測定 Q&A	29
サポート情報	33
仕様	35

血圧の知識

家庭血圧の重要性とは	39
血圧とは	42
血圧と健康について	43

最初に
1

安全上のご注意

- お使いになる前に必ずお読みください。
- ここに示した内容は、製品を安全に正しくご使用いただき、使用者や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するためのものです。

警告、注意について

▲ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定されます。

▲ 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う、または物的損害*の発生が想定されます。

* 物的損害とは、家屋や家財、および家畜やペットに関わる拡大損害を示します。

▲ 警告

- けがや治療中の腕で測らない。
- 点滴、輸血をしている腕で測らない。
▶ 症状の悪化につながることがあります。
- 可燃性ガスや高濃度酸素環境下など火災や爆発の恐れがある場所で使わない。
▶ 火災や爆発の原因となります。
- この機器は電波を発信するため、ペースメーカーなど植込み型医療機器を装着している場合は、医師の指導のもとで使う。
- 航空機内や病院など無線通信が禁止された場所で使わない。
▶ 危険や誤動作の原因になります。
- 乳幼児などの手の届くところに保管しない。
▶ 電池など小さい部品を飲み込み、窒息や傷害に至ることがあります。

▲ 注意

- 測定結果の自己判断をしない。
- 治療を自己判断で行わない。
- 耐用期間を超えて使わない。
- 医療機関や公共の場所において不特定多数で使わない。
- 乳幼児など自分で意思表示できない人に使わない。
 - ▶ 症状の悪化や傷害の発生、誤動作の原因になります。

次のいずれかの場合は、医師の指導のもとでご使用ください。

- 使用中に皮膚炎など肌の異常を感じる場合
- 血行障害が長く発生する場合
- 透析治療中や動静脈ろうがある場合
- 重度の血行障害や血液疾患がある場合
 - ▶ 傷害を負う原因になります。

次のいずれかの状態や症状をお持ちの場合は、医師の指導のもとでご使用ください。

- 一般的な不整脈（心房性、心室性早期収縮、心房細動など）
- 動脈硬化症 ・ 糖尿病 ・ 腎臓疾患 ・ かん流低下
- 妊娠中や子かん前症
- 乳腺またはリンパ節を切除した方 ・ 未成年の方
 - ▶ 正しく測定できないことがあります。

- 長期的な血流障害などを起こさないように腕の状態を確認し、異常の発生を感じたとき、カフを腕につけたままにしない。
- カフに折りじわが付いたまま測らない。
- 必要以上の頻度で測らない。
 - ▶ 傷害を負う原因になります。

- 本体やカフなどを分解したり、改造したりしない。
- 本体に強いショックを与えたり、落としたりしない。
- カフを腕に装着しない状態で加圧しない。
 - ▶ 本体の故障や破損、傷害を負う原因になります。あるいは、正しく測定できないことがあります。

▲注意

- 測定中に血圧計の近く（30 cm 以内）で、携帯電話やスマートフォンを使わない。
 - 電気メスなど電気手術器や MRI、CT スキャナーなど他の医療機器がある場所で使わない。
 - 他の医療機器と併用しない。
 - 乗り物内で使わない。
 - 血圧測定以外の目的で使わない。
- ▶ 危険や誤動作の原因になります。

- 測定中に体を動かさない。
 - 寒さなどで体が震えるときに測らない。
 - 対象腕周外で使わない。
 - 上腕以外の部位に巻き付けて測らない。
 - カフの巻き方や測定姿勢を不適切にしない。
 - 指定外の場所や条件で保管したり、使ったりしない。
 - 使用するところと保管場所に温度差があるときは、すぐに測らない。（2時間程度放置する）
- ▶ 正しく測定できないことがあります。

▲注意（電池について）

- 電池の液が目に入ったら放置しない。すぐに多量の水で洗い流し、医師の指導を受ける。
 - 電池の⊕⊖極を間違えて入れない。
 - 電池を使い切ったときや長期間使用しないとき、電池を本体内に入れたままにしない。
 - 電源が入ったまま、電池交換を行わない。
 - 新しい電池と古い電池を混ぜて使わない。
 - メーカーや銘柄の異なる電池を混ぜて使わない。
 - 指定外の電池を使わない。
 - 使用推奨期限の過ぎた電池を使わない。
- ▶ けがの発生や本体故障の原因になります。

最初に
2

入っていますか？

次のものがすべてそろっていることを確認してください。

血圧計（本体）

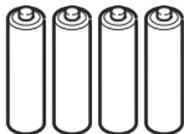


収納ソフトケース



お試し用乾電池

- 付属の電池はお試し用です。測定できる回数が少なくなる場合があります。



取扱説明書
（本書：品質保証書付き）

医療機器添付文書

EMC 技術資料

OMRON connect
セットアップガイド

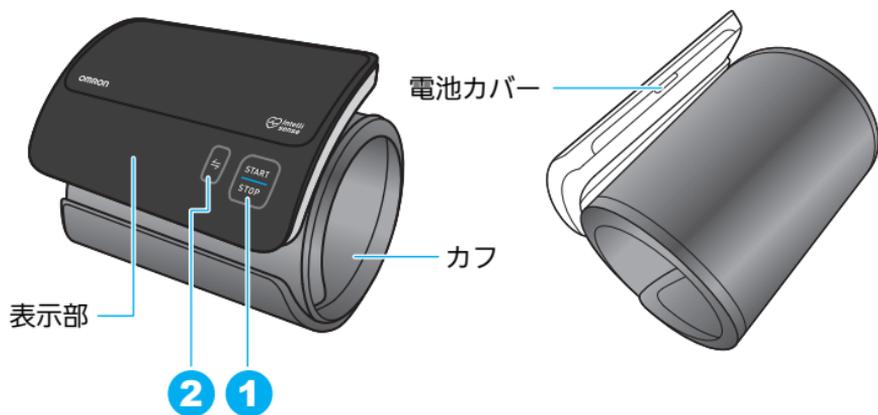
 お知らせ.....

- 不足しているものがありましたら、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。（☎ P34）

最初に
3

各部の名前

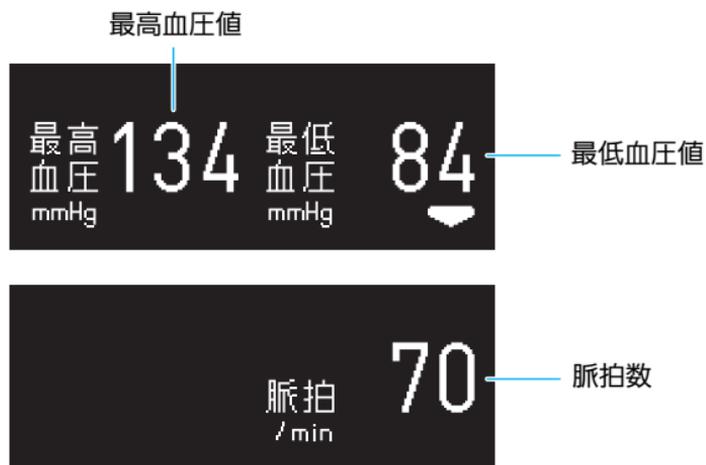
血圧計（本体）



1		〔START/STOP〕 ボタン 測定するときや測定を中止するとき、電源を切るときに使います。
2		〔通信〕 ボタン 通信するときに使います。

表示部

- 測定結果の表示



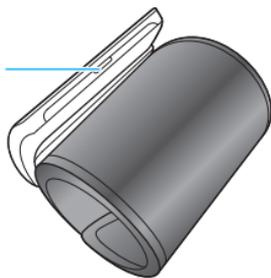
● マークの表示と意味

	通信マーク 測定記録の転送中に表示。
	通信オフマーク Bluetooth 通信がオフのときに表示。
	通信オンマーク Bluetooth 通信がオンのときに表示。
	通信お知らせマーク 転送されていない測定記録が多くなると表示。
	体動マーク 測定中に会話をしたり、体を動かしたりしたときに表示。
	不規則脈波マーク 測定中の脈が適切に検出されていないときに表示。
	バッテリーマーク 電池交換する準備が必要なときに表示。
	電池交換マーク 電池交換が必要なときに表示。
	排気マーク カフの空気を排気しているときに点滅。
	脈波マーク 血圧を測定しているときに点滅。
	カフぴったり巻きチェックマーク カフが適切な強さで巻かれているときに表示。
	カフが適切な強さで巻かれていないときに表示。

最初に
4

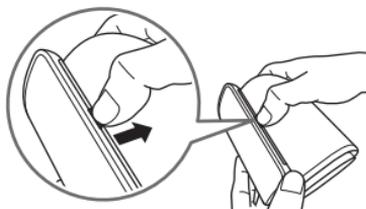
電池を入れる

電池カバー



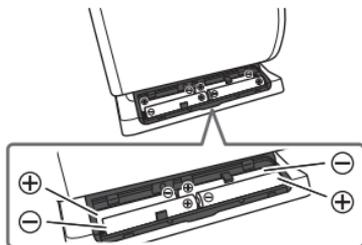
① 電池カバーを外す

- ツメをかけて開きます。



② 電池を図の表示に合わせて入れる

- ばねの出ているほうが⊖です。
- 電池を押さえて、しっかり入っていることを確認します。



③ 電池カバーを閉める

- カチッと音がするまで閉めます。



初回電池挿入時

- 下記のメッセージが表示されます。

Hello !



スマホアプリを使用すると
データが保存できます

- 「OMRON connect」アプリを使用する場合は、「転送先の機器に接続する（ペアリング）」を参照してください。（☞ P12）

最初に
5

転送先の機器に接続する（ペアリング）

- 本製品は、スマートフォンに測定記録を転送できます。転送すると、スマートフォンで血圧の変化を簡単に確認できます。

① スマートフォンの「設定」から **Bluetooth** を「オン」にする

② スマートフォンに
「OMRON connect」アプリをインストールする

- 次の A、B いずれかの方法でアプリをインストール
 - A ウェブサイトにアクセスする



<https://www.omronconnect.com/setup/>

B 「App Store」または「Google Play」にて

オムロンコネクト  と検索する



③ 「OMRON connect」アプリを開き、本製品を登録する



お知らせ.....

- 「OMRON connect」アプリで測定記録の確認を行う場合は、はじめに機器の登録を行ってください。
- 登録する前に測定した結果は、スマートフォンに転送されません。
- 接続が完了すると、血圧計に日時が設定されます。ただし、日時は血圧計では表示されません。

測定する

1

測定する前に

- 血圧は一日の中でも時々刻々と変化しています。日本高血圧学会は、起床時と就寝前（寝る前）の毎日決まった時に測定することを推奨しています。

測定するタイミング

- 起床後は、起きて1時間以内、トイレをすませ、朝食の前、薬を飲む前に、5分以上安静にしてから測ります。就寝前も、5分以上の安静後に測ります。

起床後1時間以内



- 排尿後
- 朝食前
- 服薬前
(降圧剤を飲んでいる場合)
- 5分以上安静にしてから

就寝前



- 5分以上安静にしてから

お知らせ

- 血圧について詳しくは「血圧の知識」を参照してください。
(P39～43)

測定する
2

カフを巻く

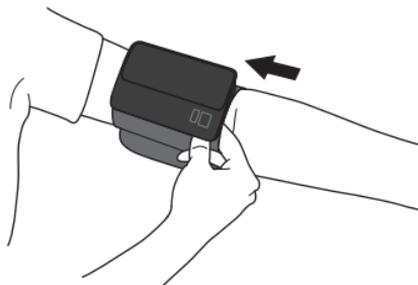
- カフは巻きやすい方の二の腕に巻いてください。ただし、左腕と右腕では測定値が異なる場合があるため、いつも同じ腕で測るようにしてください。



カフを腕に巻く（左腕に巻く場合）

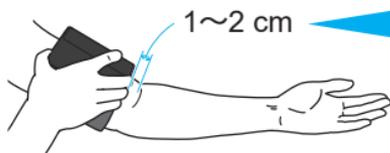
① 腕をカフに通す

- 手のひらを上にむけ、カフに腕を通します。
- カフは、素肌か薄手の肌着の上に巻きます。



② カフの位置を調整する

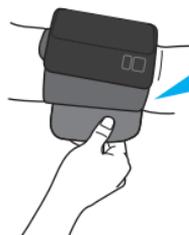
- 表示部が見やすい位置にくるように、カフの位置を調整します。



カフを巻く位置

カフがひじの関節部にかからないように、ひじの内側のくぼみから1~2 cm 離して巻く。

③ 面ファスナーで固定する

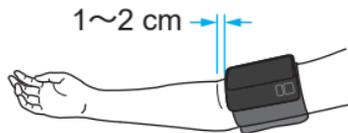


固定する方法

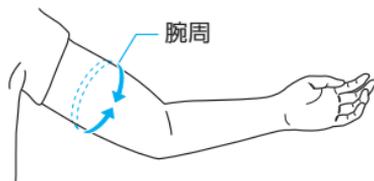
すき間ができないように巻く。

📖 お知らせ

- 右腕に巻くときも同じように巻いてください。



- 対象腕周は、22 ~ 42 cm です。腕周とは、下図のようにひじを軽く曲げた状態で、二の腕の中央あたりを計った腕まわりのことです。



測定する
3

正しい姿勢を確認する

背もたれ

背もたれにもたれてリラックスする。

血圧計の中心

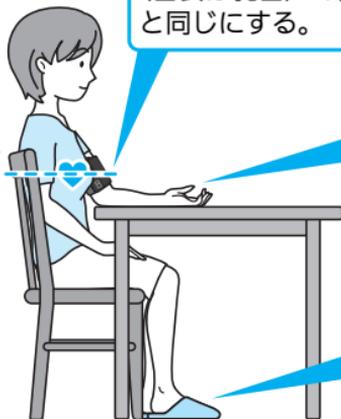
血圧計の中心を心臓（目安は乳首）の高さと同じにする。

手のひら

腕の力を抜いてテーブルの上に置き、手のひらを上向きにする。

両足

足を組まずに両足を床につける。



お知らせ

- 血圧計の中心が心臓の高さに合っていない場合は、下図のようにクッションやタオルなどをひじの下に置いたり、椅子に座ぶとんを敷いたりして、高さを調整してください。



クッション



座ぶとん

測定する
4

血圧を測る



[START/STOP] ボタン

途中で測定を中止したいとき

[START/STOP] ボタンを押してください。
電源が切れて、カフの空気が抜けます。

① [START/STOP] ボタンを押す

- 電源が入り、自動的に測定が始まります。

開始直後

- 「OMRON connect」アプリに未接続の場合

Hello !

▶ アプリ未接続です
データは保存されません ▶

0 mmHg

- 測定記録は保存されません。
「転送先の機器に接続する（ペアリング）」を参照してください。
(P12)

- 「OMRON connect」アプリに接続し、登録済みの場合

Hello !

▶ 0 mmHg

測定開始

「カフぴったり巻きチェックマーク」



78 mmHg

☑️ : カフが適切な強さで巻かれています。
⊖ : カフが適切な強さで巻かれていません。
☑️ [START/STOP] ボタンを押して、電源を切り、カフを巻き直してください。(☞ P14)

加圧中 (測定中)

「脈波マーク」



78 mmHg

測定中に点滅します。

測定終了



最高血圧 118 mmHg



最低血圧 78 mmHg



交互に表示



脈拍 70 /min

測定結果が表示されます。
• 電源を切り忘れても約2分後に電源が切れます。

2 測定結果を確認する

- 再測定をおすすめしますと一緒に☑️、👤、👤が表示されたときは、「おかしいな?と思ったら」を参照してください。(☞ P26)

家庭高血圧の基準値

最高血圧が
135 mmHg 以上

または

最低血圧が
85 mmHg 以上

(日本高血圧学会 高血圧治療ガイドライン 2019)

3 測定記録をスマートフォンに転送する

- 「OMRON connect」アプリを操作し、測定記録を転送してください。
- スマートフォンに転送された測定記録は、血圧計から削除されます。
- 過去の測定記録は血圧計には表示されません。
- 測定記録は1台のスマートフォンで管理してください。複数のスマートフォンでは、測定記録の正しい管理ができません。
- 100回分の測定結果は記録されますが、101回以上になると古い測定記録は削除されます。

お知らせ

- カフの締め付けにより、腕に一過性の内出血が発生し、赤みが残る場合があります。異常を感じた場合は、速やかに  [START/STOP] ボタンを押して、測定を中止してください。
- 通信中に血圧計の電池を交換しないでください。故障やデータの破損の原因になります。

後から転送するときは

1 「OMRON connect」アプリを開く

- 「OMRON connect」アプリ上でデータ転送の操作をしてください。
- スマートフォンの **Bluetooth** 通信を「オン」にしてください。

2 血圧計の [通信] ボタンを押す

- 血圧計の表示部に「」と「OK」が表示されます。



 が繰り返し表示

必要なときに
1

Bluetooth® 通信「オン・オフ」切替

- 航空機や病院、海外など、無線通信が禁止されている区域に本製品を持っていく場合は、下記の手順に従って、**Bluetooth** 通信を「オフ」にしてください。
- 初期設定の **Bluetooth** 通信は「オン」です。



「オフ」にする

- 1 電源の切れた状態で、 [通信] ボタンを10秒以上押し続ける



- 2 表示部に「 ON →  OFF」が表示されたら、 [通信] ボタンを離す

「オン」にする

- ① 電源の切れた状態で、 [通信] ボタンを2秒以上押し続ける



- ② 表示部に「 → 」が表示されたら、 [通信] ボタンを離す

必要なときに
2

電池を交換する

電池交換のタイミング



このエリアに
のマークが表示されたら

4 個同時に同じ種類の
新しい単 4 形アルカリ乾電池と
交換してください。

① 電池を入れる (➡ P10)

「OMRON connect」アプリをお使いの方は

- 測定する前に以下の手順に従って、「OMRON connect」アプリに再度接続してください。
日時が再設定されます。
- ② 「OMRON connect」アプリを開く
 - 「OMRON connect」アプリ上でデータ転送の操作をしてください。
 - スマートフォンの **Bluetooth** 通信を「オン」にしてください。
- ③ 血圧計の [通信] ボタンを押す
 - 血圧計の表示部に「⇐」と「OK」が表示されます。



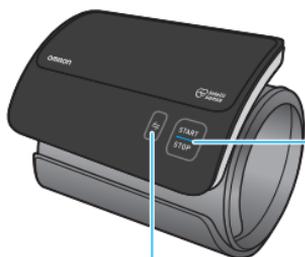
○ が繰り返し表示

必要なときに

3

お買い上げ時の状態に戻す

- お買い上げ時の状態に戻したい場合は、次のように操作してください。操作すると血圧計に記録されているすべての設定と測定記録が消去されますのでご注意ください。



[START/STOP] ボタン

[通信] ボタン

- 1 電源が切れた状態で、
[通信] ボタンを押しながら、「⇐」と「P」が
表示されたら [START/STOP] ボタンを
5 秒以上押し続ける

- 血圧計の表示部に「Clear」が表示されます。

⇐

P



Clear

- 2 表示部に「Clear」が表示されたら、
[通信] ボタンと
[START/STOP] ボタンを離す

最初に

測定する

必要なときに

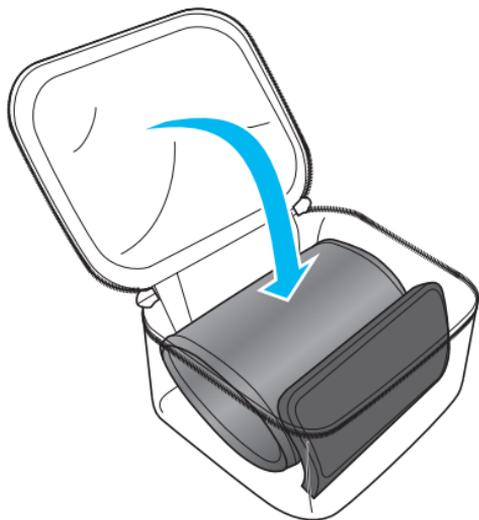
血圧の知識

必要なときに

4

片づけ方

- 使い終わったら、収納ソフトケースに入れて保管できます。



必要なときに

5

保管とお手入れ

最初に

保管時のお願い

- 長期間使用しないときは、電池を取り外してください。
- ご使用になるところと保管場所に温度差がある場合は、使用前にしばらく置いてからお使いください。
- 次のようなところに保管しないでください。
 - － 水のかかるところ。
 - － 高温・多湿、直射日光、ほこり、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
 - － 傾斜、振動、衝撃のあるところ。
 - － 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

測定する

お手入れ時のお願い

- いつも清潔にしてご使用ください。
- 本体の汚れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、水または薄めた中性洗剤をやわらかい布にしみ込ませ、よく絞ってから汚れを拭き取ってください。汚れを拭き取った後、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- 本体内部に水などが入らないようにしてください。
- 汚れを落とすときは、アルコール、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。
- カフは洗濯できません。
- カフをぬらさないでください。



必要なときに

血圧の知識

廃棄時のお願い

- 本体、電池を廃棄するときは、お住まいの市区町村の指導に従ってください。

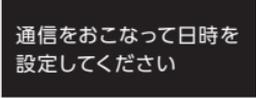
必要なときに

6

おかしいな?と思ったら

こんなとき	原因・対処のしかた
<p>エラー 1 カフを正しく巻いてください</p> <p>が表示 または 加圧できない</p>	<p>カフを正しく巻いていない。</p> <ul style="list-style-type: none">▶ カフを正しく巻いてください。(☞ P14) <p>カフが空気漏れしている。</p> <ul style="list-style-type: none">▶ オムロンお客様サービスセンターに修理を依頼してください。(☞ P34)
<p>エラー 3 測定中にカフを触らないでください</p> <p>が表示</p>	<p>300 mmHg 以上加圧している。</p> <ul style="list-style-type: none">▶ 必要以上に加圧されますので測定中にカフを触らないでください。
<p>エラー 4 測定中に腕や体を動かしたり 会話をしたりしないでください</p> <p>が表示</p>	<p>測定中に腕や体を動かしたり、会話したりしている。</p> <p>本体が振動して測定できない。</p> <ul style="list-style-type: none">▶ 腕や体を動かしたり、会話したりしないでください。
<p>エラー 5 脈が適切に検出できません カフを巻き直してください</p> <p>が表示 または</p> <p>再測定をおすすめします</p> <p>と</p> <p>、、</p> <p>が表示</p>	<p>脈が適切に検出されていない。</p> <ul style="list-style-type: none">▶ 上着を脱いでカフを巻き直してください。(☞ P14)▶ カフを巻きなおしてください。巻きなおして再度測定しても表示される場合は、カフがきつ過ぎる、または緩すぎる可能性があります。(☞ P14)▶ 腕や体を動かさず、正しい姿勢で測ってください。(☞ P16)▶  不規則脈波マークが頻繁に表示される場合は、医師にご相談ください。

こんなとき	原因・対処のしかた
 <p>が表示 「1 から 5」以外の 数字が表示 されます。</p>	<p>本体が故障している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶  [START/STOP] ボタンを押し直して、再度「エラー」が表示されるときは、オムロンお客様サービスセンターに修理を依頼してください。(P34)
 <p>が表示</p>	<p>通信が正しくできていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ スマートフォンの表示を確認し、「OMRON connect」アプリの表示に従うか「OMRON connect」アプリのヘルプを参照してください。
 <p>が表示</p>	<p> [通信] ボタンを長押しした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ スマートフォンに機器登録をするときに表示されます。機器登録をする際は、「OMRON connect」アプリの表示に従ってください。
 <p>が表示</p>	<p>80 回分以上の測定記録が転送されていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 「OMRON connect」アプリに測定記録を転送すると、 の表示が消えます。 ▶ 100 回分の測定記録を保存できます。
 <p>が表示</p>	<p>電池残量が少なくなっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 同じ種類の新しい単 4 形アルカリ乾電池 4 個を準備してください。

こんなとき	原因・対処のしかた
 <p>が表示 または 加圧中に 電源が切れる</p>	<p>電池残量がなくなっている。</p> <p>▶ 4 個同時に同じ種類の新しい単 4 形アルカリ乾電池と交換してください。 (☞ P10)</p>
<p>どのボタンを 押しても 何も表示されない</p>	<p>電池が完全に消耗している。</p> <p>▶ 新しい電池と交換してください。 (☞ P10)</p>
 <p>が表示</p>	<p>電池を交換した。</p> <p>▶ 電池を交換したときは、日時を設定してください。(☞ P22)</p>
<p>機器登録ができない 転送できない</p>	<p>▶ 「OMRON connect」アプリのヘルプを参照してください。</p>
<p>その他の現象</p>	<p>▶  [START/STOP] ボタンを押して、電源を切った後、もう一度押してください。それでも解決しない場合は、電池を外して 30 秒以上してから電池を入れ直してください。</p>



お知らせ.....

- 以上の方法でも解決しないときは、オムロンお客様サービスセンターにお問い合わせください。(☞ P34)
- ごくまれに体質上誤差を生じて、正しく血圧を測れないことがあります。医師にご相談ください。
- 本製品の故障や修理のときは、測定記録などがすべて消去されます。

Q：測るたびに測定値が違うのですが…

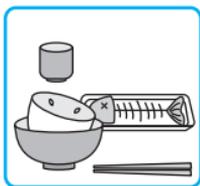
A1 血圧は、時々刻々と変化しています。よく知られる変動として、1日の中の変動（日内変動）や日ごとの変動（日間変動 または 日差変動）があります。また、1週間の中の変動（週内変動）や、寒い冬に高く、暑い夏に低くなる季節変動も知られています。これらの血圧変動の幅やパターンには個人差があります。家庭血圧を測って、ご自分のパターンを知り、血圧管理に役立ててください。

測定を上手に行うために次のことに気をつけましょう。

- 安静時間を取りましょう。
測定を始める前に、5分以上の安静時間を取りましょう。
安静が十分取れていないと、血圧が安定せず、測定値がばらつきやすくなります。
- いつも決まった時に測りましょう。
朝は起床後1時間以内、晩は就寝前など毎日決まった時に測りましょう。（☞ P13）
- 血圧は常に変化しています。
続けて測定した場合、後の血圧の方が低い傾向があることが知られています。
- 快適な室温で測りましょう。
寒すぎたり、暑すぎたりすると、血圧が一時的に変動します。
快適な室温のもと測定してください。



- 血圧が一時的に変動する要因を知りましょう。
次のようなときは、血圧が一時的に変化することが多いといわれています。しばらく時間をおいてから試してみましょう。



食事



飲酒



カフェイン飲料



喫煙



運動や
身体を使う作業



尿意・便意



会話



入浴

A2 正しい姿勢や服装、カフの巻き方で測りましょう。

前かがみなど、無理な姿勢は血圧を上昇させます。無理のない、リラックスできる姿勢で測りましょう。



前かがみで測定すると、腹部に圧力がかかり、血圧が高くなります。



測定中に会話すると、血圧が上昇します。



測定中に動いたりカフを触ると、脈の検出が乱れて誤差が生じます。



厚手の袖の上からカフを巻くと、カフの圧迫力が血管に伝わらず、高く測定されます。



袖をまくり上げると、血管が圧迫され、腕の血圧が影響されます。



カフを緩く巻くと、正しい測定結果が表示されません。

Q：病院での値に比べて低いのですが…

A1 病院での血圧は普段より高く出ることがあります。

病院では、身体活動や精神的緊張によって、無意識に血圧が高くなっていることが少なくありません。日本高血圧学会の治療ガイドラインでは、家庭血圧を優先して診療するよう推奨されています。血圧の記録を医師に持参して相談しましょう。

Q：病院での値に比べて高いのですが…

A1 安静時間を取りましょう。

測定を始める前に、5分以上の安静時間を取りましょう。安静が十分取れていないと、高めに測定されやすくなります。

A2 家庭で測った血圧を医師に持参して相談しましょう。

病院での血圧が正常でも、家庭での値が高い場合には、治療が必要な場合があります。すでに治療を受けている方は、お薬や服薬時間の調節が必要かもしれません。血圧の記録を医師に持参して相談しましょう。

Q：カフの締め付けで、痛みやしびれを感じるのですが…

A1 一時的なもので、心配ありません。

血圧測定時は、カフの締め付けにより、痛みやしびれを感じることがありますが、カフを外してしばらくすると治まります。症状が長く続く場合は、医師にご相談ください。

Q：が表示されました。不整脈でしょうか？

A1 が表示されても、不整脈とは限りません。

マークが表示されても、不整脈とは限りませんが、頻繁に表示される場合には、医師にご相談ください。不規則脈波マークは、測定中に脈が適切に検出されないときに表示されます。

必要なときに

8

サポート情報

- 本製品に役立つウェブサイトをご紹介します。

OMRON connect について

- 対応スマートフォンのご確認

<https://www.omronconnect.com/devices/>

- 「OMRON connect」アプリのインストール

<https://www.omronconnect.com/setup/>

別売品や消耗品のご注文

- オンラインショップ「オムロンヘルスケアストア」ウェブサイト
<https://store.healthcare.omron.co.jp/>

最初に

測定する

必要なときに

血圧の知識

お問い合わせの前に

■ 製品のよくあるご質問



<https://www.healthcare.omron.co.jp/faq>

- 「おかしいな?と思ったら」(☞ P26 ~ P28)、
「測定 Q&A」(☞ P29 ~ P32) も合わせてご確認ください。

オムロンお客様サービスセンター

- 「オムロンヘルスケア お客様サポート」ウェブサイト



<https://store.healthcare.omron.co.jp/support/>

あるいは検索サイトで

オムロンヘルスケア サポート 🔍 と検索する

必要なときに

9

仕様

最初に

測定する

必要なときに

血圧の知識

販売名	オムロン 上腕式血圧計 HEM-7600シリーズ
医療機器認証番号	228AGBZX00110000
類別	機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具
一般的名称	自動電子血圧計
医療機器分類	管理医療機器

販売商品コード	HCR-7608T2
表示方式	デジタル表示方式
通信方式	Bluetooth[®] Low Energy
無線通信仕様	使用周波数帯：2.4 GHz（2400～2483.5 MHz） 変調方式：GFSK 有効放射電力：< 20 dBm
測定方式	オシロメトリック法
カフ圧力表示範囲	0～299 mmHg
血圧測定範囲	40～260 mmHg
脈拍数測定範囲	毎分 40～180 拍
測定精度	圧力：±3 mmHg 以内 脈拍数：読み取り数値の ±5%以内
加圧	自動加圧方式（ファジィコントロール）
減圧	自動急速排気方式
電源	単 4 形アルカリ乾電池 4 個（DC 6 V）
電池寿命	約 300 回（単 4 形アルカリ乾電池使用時、当社試験条件による）
耐用期間	10,000 回もしくは 5 年のいずれか早く到達した方

使用環境条件	+ 10 ~ + 40 °C / 15 ~ 90%RH (結露なきこと) / 800 ~ 1060 hPa
輸送 / 保管環境条件	- 20 ~ + 60 °C / 10 ~ 90%RH (結露なきこと)
質量	約 240 g (電池含まず)
寸法	約 幅 120× 高さ 85× 奥行き 20 mm (カフ含まず)
対象腕周	22 ~ 42 cm
メモリ	100 回
電撃保護	内部電源機器
装着部の分類	BF 形装着部
装着部の最高温度	48 °C 未満
IP 保護等級	IP22
作動モード	連続作動 (運転)
付属品	お試し用乾電池 (単 4 形アルカリ乾電池 4 個) 収納ソフトケース、取扱説明書 (品質保証書付き)、 医療機器添付文書、EMC 技術資料、OMRON connect セットアップガイド
製造販売元	オムロン ヘルスケア株式会社 電話 : 0120-30-6606 (オムロンお客様サービスセンター)



お知らせ

- 本製品は 1 人用です。
- お断りなく仕様を変更することがあります。
- 「OMRON connect」アプリおよびそれに関連するサービスは、予告なく変更または終了することがあります。
- 本製品は、JIS 規格 JIS T 1115 : 2018+A1:2023 に適合しています。
- 本製品は、ISO (国際標準化機構) 81060-2:2013 の要求に基づき、臨床評価されています。
- IP 保護等級とは、IEC (国際電気標準会議) 60529 によって規定された本体による保護構造を等級分類するものです。本製品は、指などの直径 12 mm 以上の固形物に対して保護されています。また、斜めに落下してくる水滴に対して、動作の妨げがないように、保護されています。
- 作動モードは、JIS T 0601-1 による分類です。

商標について

- **Bluetooth®** ワードマークおよびロゴは、**Bluetooth SIG, Inc.** が所有する商標であり、オムロンヘルスケア株式会社は、これらの商標を使用する許可を受けています。
- Apple、Apple のロゴは米国もしくはその他の国や地域における Apple Inc. の商標です。AppStore は Apple Inc. のサービスマークです。
- Google Play および Google Play ロゴは Google LLC. の商標です。
- その他本書に記載されているブランド名、製品名は各社の商標または登録商標です。

製品に表示されているシンボルの意味

	非電離放射線
	BF 形装着部
	取扱説明書をお読みください
	安全にお使いいただくため、取扱説明書を必ずお読みください。
	腕周

電波法について

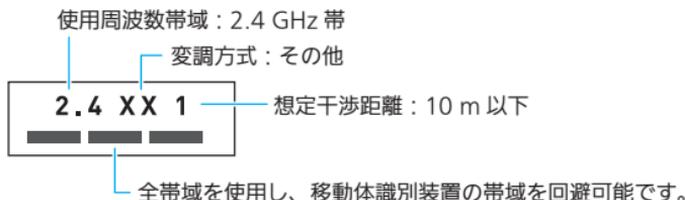
- 本製品には、電波法に基づく工事設計認証を受けた 2.4 GHz 帯小電力データ通信システムの無線設備が組み込まれています。本製品を改造したり、無線設備に記載されている認証番号を消さないでください。電波法に抵触する恐れがあります。
- 本製品は日本国内専用です。日本国外で使用しないでください。海外で使用されると、その国の電波法に抵触する恐れがあります。

データ通信について

- 本製品を本製品と同じ周波数を使用した無線 LAN、電子レンジ、無線機器などの周辺でご使用になりますと、本製品との間で電波干渉が発生する可能性があります。電波干渉が発生した場合、使用しない機器を停止するか、本製品の使用場所を変えるなど電波干渉の生じない環境でご使用ください。
- 電波を使用している関係上、第三者が故意または偶然に傍受する事も考えられます。機密を要する重要な事柄や人命に関わることには使用しないでください。

電波干渉に関するご注意

- 本製品の使用周波数帯では、無線 LAN や電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される移動体識別用構内無線局、および免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。
 - 1 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」を運用していないことを確認してください。
 - 2 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに使用場所を変えるか、製品の使用を停止（電波の発信を停止）してください。
 - 3 その他、電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、オムロンお客様サービスセンターにお問い合わせください。（☎ P34）
- 次のマークは電波の種類と干渉距離を表しています。

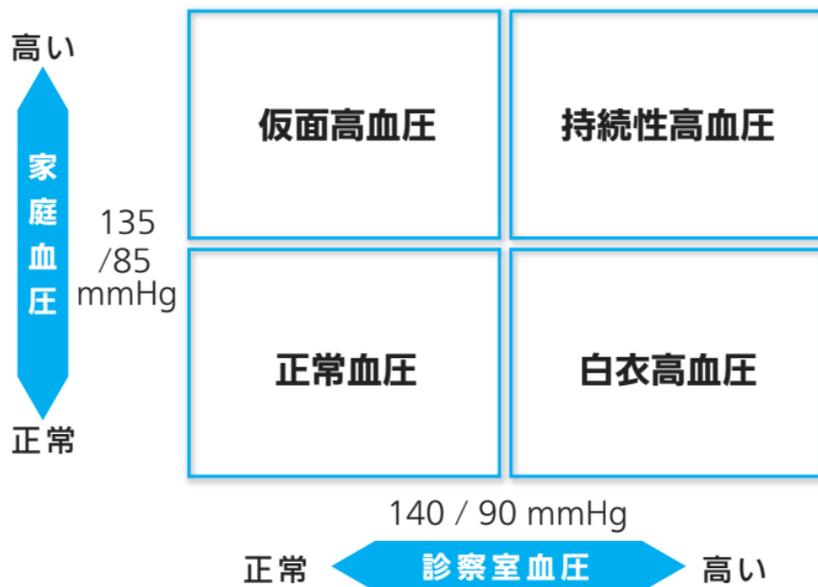


家庭血圧の重要性とは

- 家庭血圧とは、家庭で測定した血圧のことです。病院という特殊な環境で、たまにしか測らない血圧（診察室血圧）よりも、普段の環境で毎日測定できる家庭血圧の方が、身体の状態をよく反映し、治療効果も正確に評価できることが知られています。

また、自分の血圧を測り、知ることで、健康への意識や治療の積極性が高まり、治療効果が改善するとの研究結果も報告されています。

家庭血圧を測ることで、次のような高血圧のタイプを見つけることができます。



白衣高血圧

診察室血圧は高いが（最高血圧が 140 mmHg 以上、または最低血圧が 90 mmHg 以上）、家庭血圧が正常（最高血圧が 135 mmHg 未満、かつ最低血圧が 85 mmHg 未満）の状態をいいます。普段の血圧が正常なため、すぐに治療を始める必要はありません。ただし、高血圧になりやすいという研究報告もあり、家庭血圧を定期的に測ってチェックすることが大切です。

仮面高血圧

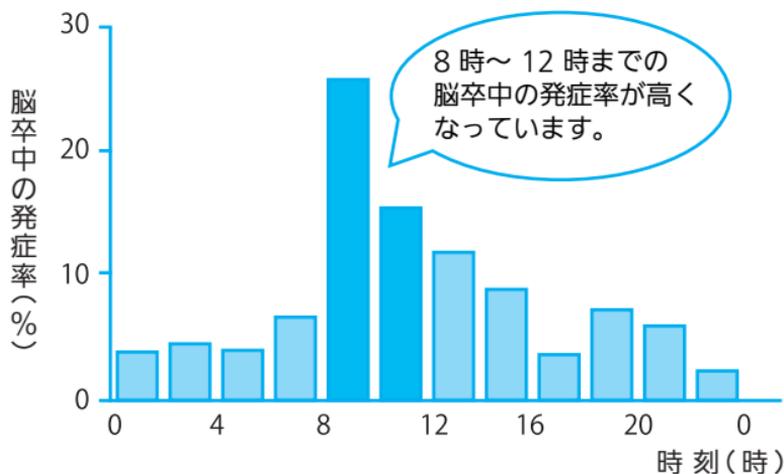
家庭血圧（普段の血圧）が高いのに、診察室血圧が正常なケースです。すぐに治療を検討する必要がありますが、普段の高血圧が医師に分からないため、治療が遅れて重症化につながりやすい、危険なタイプとされます。家庭血圧の測定は、この危険な状態の発見を助け、早期の診療につなげます。

持続性高血圧

診察室血圧と家庭血圧の両方とも高いケースです。確実な高血圧であり、仮面高血圧と同じく、治療対象になります。

早朝高血圧

起床時の血圧が高い状態をいいます。診察室血圧では検出できないため、仮面高血圧の一種とされます。脳卒中や心筋梗塞、突然死などは午前中に多いですが、その原因の一つが早朝高血圧と考えられています。



Marler JR, et al. Stroke 1989;20;473-476 より作成

お知らせ

- 高血圧の疑いがある受診するときは、家庭で測定した血圧の記録があれば、医師の診断の参考になります。
- 高血圧に関する知識を当社ホームページでご紹介しています。

最初に

測定する

必要なときに

血圧の知識

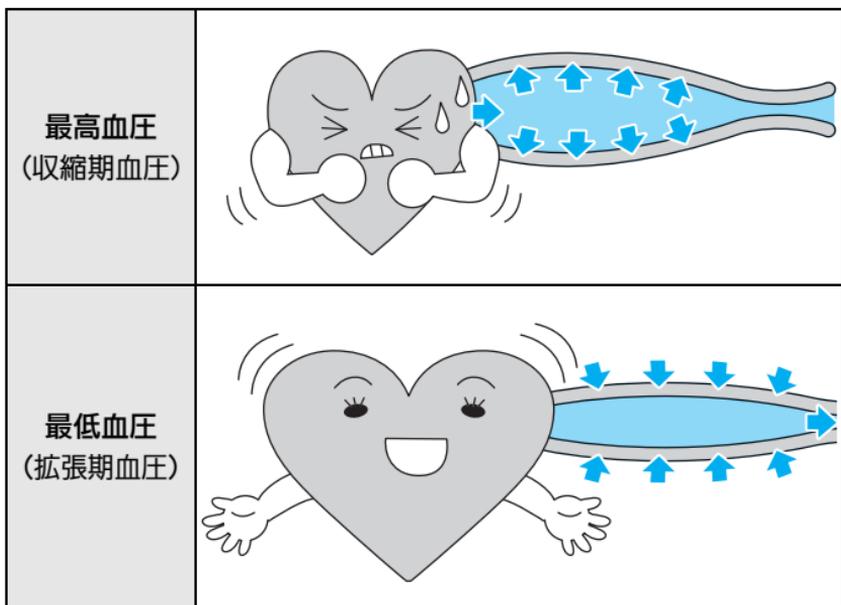
血圧とは

- 心臓は、血液を身体のすみずみまで届けるため、血液に圧力をかけて血管に送り出しています。血圧とは、この血管の中の圧力のことです。

心臓は、拡張して中に血液をため込み、収縮して血液を送り出す動作（心拍といいます）を1日に約10万回くり返しています。

1回の心拍は、心臓が収縮して血液を送り出す収縮期と、拡張して次の血液をため込む拡張期に分かれます。この収縮期の間で一番高くなった時の血圧を最高血圧または収縮期血圧といいます。上の血圧と呼ばれることもあります。

拡張期の間、血管の中の血液は徐々に下流に流れ出ていくため、血圧が下がっていきます。次の収縮期が始まる直前、血圧は最も低くなり、これを最低血圧、拡張期血圧、または下の血圧といいます。



血圧と健康について

- 高血圧とは、高い血圧が持続する状態のことです。

高血圧は動脈硬化を起こして動脈をいため、脳卒中や心臓病、腎臓病などの命にかかわる病気のもととなります。

また、糖尿病や認知症の発症・進行にも高血圧が関係することが知られています。

高血圧が起こす恐ろしい病気

脳血管疾患

脳の血管が動脈硬化でもろくなり破れて出血を起こす脳出血や、脳の血管が詰まって脳の細胞が死んでしまう脳梗塞が起こりやすくなります。



心臓病

心臓を動かす筋肉（心筋）に通じる動脈が動脈硬化になると、胸痛を起こす狭心症や、心筋が死んでしまう心筋梗塞を起こします。また、高血圧は、心臓が血液を送り出す妨げとなり、心不全の原因にもなります。



腎臓病

腎臓の血管がいたむと、老廃物や過剰な塩分を排泄できなくなります。それが、さらに血圧を高めるといふ、悪循環におちいります。重症化すると人工透析が必要になります。



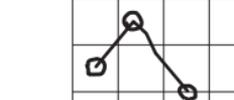
○—朝☀️ (起床後 1 時間以内)

●—晩🌙 (就床前)

■ 記入例

日	2	3	4
曜日	火	水	木

200



150

100

50

朝	74	78	75
晩	73	77	74
	○	×	○

かせ
気味

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きにしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後1年以内に故障した場合には無償にて修理。また故障内容や製品によっては、交換あるいは他機種との交換をいたします。
- 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターまたはご購入の販売店にご連絡ください。
- 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
 - 品質保証書の提示がない場合。
 - 品質保証書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合、または販売店で発行されたお買い上げを証明するものがない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 消耗部品。
 - 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
 - その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷。
- 品質保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものではありません。
- 修理対応期間は製造打ち切り後6年となります。

品質保証書

このたびは、オムロン製品をお買い求めいただきありがとうございます。製品は厳重な検査を行い高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償にて修理、また故障内容や製品によっては、交換あるいは他機種との交換をいたします。

※ 製品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。

This warranty is valid only in Japan.

※ 以下のいずれかを必ず行ってください。

- 販売店で以下に記入、捺印していただく。
- 販売店で発行されたお買い上げを証明するもの（レシートやシールでも可）を本品質保証書に貼付または保管いただく。

販売商品コード HCR-7608T2

お買い上げ店名

印

お買い上げ年月日 年 月 日

製造販売元

オムロンヘルスケア株式会社

〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地



製品のお問い合わせ、別売品や消耗品のご注文、修理のご依頼は

オムロンヘルスケアお客様サポート

<https://store.healthcare.omron.co.jp/support/>

オムロンお客様サービスセンター

TEL 0120-30-6606（通話料無料）受付時間 9:00～17:00（祝日を除く月～金）

〒515-8503 三重県松阪市久保町 1855-370



3296279-8B

